

第5回 国際人のための江戸・東京文化講座(4月19日)講座案内

◎会場が「早稲田奉仕園・リバティホール」に変更になりました。

(〒169-8616 東京都新宿区西早稲田 2-3-1 Tel3205-5411)

◎ テーマ「浄瑠璃・都都逸・新内など、芸能の魅力」

(時間: 13時30分開場、14時～16時)

◎ 講師:富士松 松栄太夫氏

講師紹介

浄瑠璃の描く世界から江戸文化を研究。新内演奏家。江戸博カルチャー講師。日本ペンクラブ・日本文藝家協会会員。著書「新内節散歩」「新内の情景」「続新内の情景」(新宿書房)

◎講演内容

伝統邦楽は「語り物音楽(浄瑠璃)」と「唄い物音楽」に分類され、浄瑠璃はさらに「義太夫」と「豊後節系浄瑠璃」に分類されます。浄瑠璃は物語の筋を三味線の伴奏で語る形式をとり、役者や操り人形を使った「浄瑠璃芝居」、あるいは素語り演奏など、伝統芸能に大きな地保を築いてきました。絵図、写真、音声で「江戸東京の芸と音」を伝えます。

◎主 催:首都大学東京都市環境学部、日本文化体験交流会共催

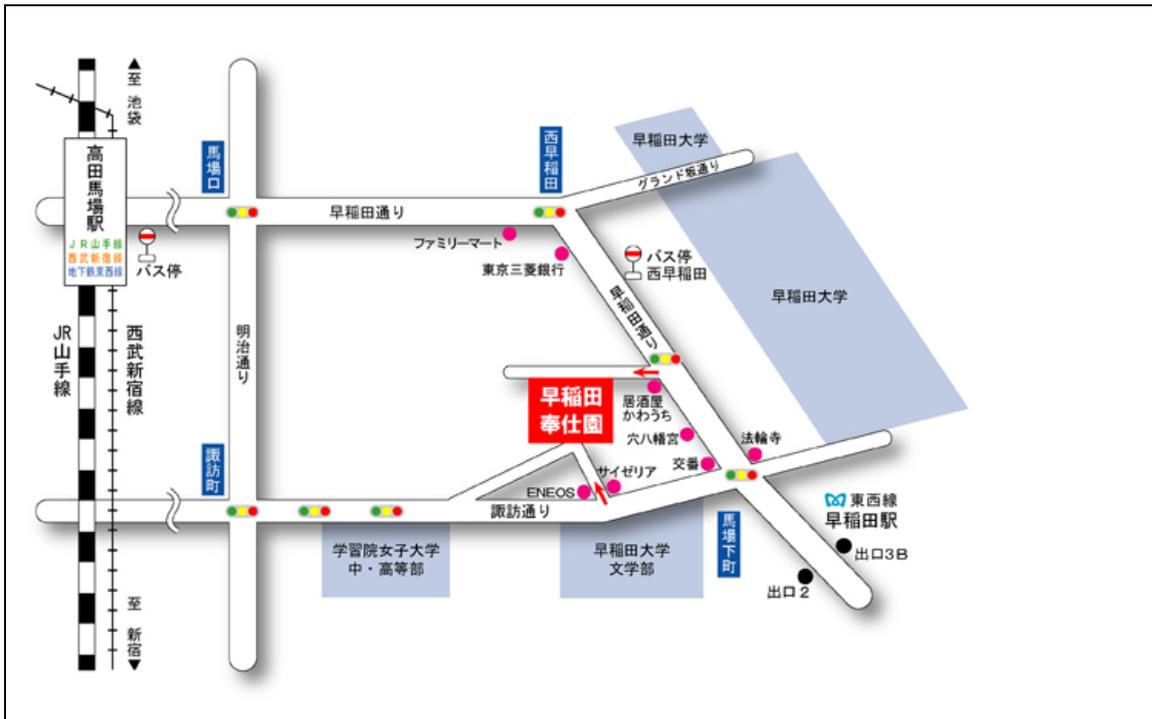
◎後 援:千代田区観光協会、としま NPO 推進協議会、在日外国人情報センター、やまごころ JP

◎ info@ijcee.comメール等で返信します。

◎ 問合せ先:在日外国人情報センター日本文化体験交流会担当 5292-3981

◎ 講習料は、各回 3,000 円です。

◎地図は、次ページ



◆高田馬場駅からバスを利用する場合（駅からの所要時間約10分）※交通事情により異なります。

1. 高田馬場駅より都バス「学 02 早大正門行き」に乗車、2つ目のバス停『西早稲田』で下車してください。
2. 進行方向に50mほど歩いてください。
3. 信号付き横断歩道を渡ってください。（最初の横断歩道です。）
4. 渡った先に、向かって右側に「紅梅」、左側に「かわうち」という料理屋があります。その間の小道を、20mほど直進すると、左側に早稲田奉仕園の看板のついた掲示板が見えます。（裏口になります。）
5. その看板を左折すると、つきあたりが、早稲田奉仕園セミナーハウスフロントのある建物です。

◆早稲田駅から徒歩の場合（駅からの所要時間約5分）

1. 営団地下鉄東西線早稲田駅を下車して、馬場下町交差点に向かって進みます。
 ※千葉方面（船橋・大手町）からお越しの場合…2番出口を出て、左方向に進んでください。
 ※三鷹方面（中野・高田馬場）からお越しの場合…3B出口を出て、右方向に進んでください。
 馬場下交差点は、穴八幡宮神社と交番が目印となります。
2. 横断歩道を渡って左折、150mほど歩いてください。（早大文学部校舎を道の反対側に見ながら歩きます。）
3. レストラン「サイゼリア」とガソリンスタンドが見えたら、その間の道を右に入ります。緩やかな上りの坂道です。
4. つきあたりが早稲田奉仕園の敷地となります。（正面入口です。そのままビル下のゲートをくぐってください。）